

専修大学 L L だより

第2号 1999年5月

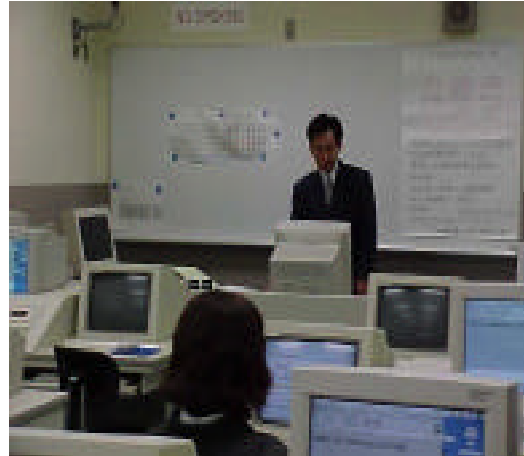
ことばと世の中に興味をもつこと：外国語の上達法

外国語が話せるということは特別なことではありません。脳に損傷がなく、小学生の頃までに年齢相応に母国語を習得できた人ならば誰でも外国語をマスターできます。

この記事のタイトルを見て、「生きているのだから当然興味はある」と感じながらも、「それで外国語ができるようになれば、苦労はしていない」と疑問を抱かれた人もいることでしょう。そう思った人は日頃の生活が受け身的になっていないかどうか顧みてください。また、入学試験で英語を重視していない大学の学生は覇気がないと言われます。どうして生きることと外国語がそれほど密接な関係にあるのでしょうか。

人間のことばだからです。「アメリカで生まれれば、子供だって英語を話している」とはよく聞く表現ですが、アメリカで暮らすだけで英語が習得できるわけではありません。9歳あたりと言われている言語習得の臨界期の問題でしょうか。そんなことはありません。私たちは忘れていますが、幼児のことばへの興味というのは外界への興味と同様にもの凄いものです。幼児にとっては遊びに過ぎないことですが、何度も口真似をし、音を繰り返しているうちに、すべての刺激は脳の神経細胞にインプットされていきます。そのような過程で語彙が蓄積されて、論理形式が形成されていくのです。

外国語の習得も過程は同じです。ただ、外国語の場合にはさまざまな制約が付きまったり、母国語の概念に頼るところがあります。しかし、語彙を増やすことが不可欠であるということは確かです。現在のように機器や教材が揃っておらず、脳や言語教育の研究が進んでいなかった時代にも、外国語の達人と呼ばれた人はたくさんいました。素直な心で自分の将来設計に合わせて学習すれば特別な道具は要りません。



そうは言っても、便利な教材や授業は外国語習得の近道です。例えば、私の「リスニング」の授業では、脳の言語処理においては周辺領域にあたる音声形式の「調音・聴覚システム」だけを取り上げて集中的に訓練します。また、「通訳入門」の授業で短期記憶保持力(リテンション)を高める練習をしますが、それは英文を復唱するだけです。しかし、復唱することによって、言語理解皮質であるウェルニッケ領域と言語産出皮質であるブローカ領域をつぐ神経繊維の回路を幼児のように活性化させようというわけです。

語彙は生きている限り、増えています。「コンボ問題」でユーゴの大統領の名前も知らなければ、CNN や BBC のトップニュースもさっぱりわからないでしょう。日本の新聞と英字新聞を意識して読む必要があります。世の中への興味が自ずと外国語の力を伸ばします。

文学部・助教授 三浦 弘(通訳入門)

CD-ROM 教材はあなたの家庭教師

LL 教材紹介



(LL 研究室にて)

外国語の学習は、目と耳を同時に使い、インターアクティブ（相互に働きかける）な学習が効果が大きいといわれている。また、一人一人の学習速度は同じではないから、学生一人一人のニーズにあった学習も必要である。このような学習を実現する一つの形式が『マルチメディア』の CD-ROM 教材である。CD-ROM は音楽用 CD と同じ材料であるが、文字、音声や音楽、静止画、ビデオがプログラム言語で編集されている。文字どおりマルチメディアの教材であり、学習者に反応を求め、反応すると必ず何か答えてくれる教材である。このような教材はコンピュータでなければ不可能である。学習者の反応としては発音を求めてくる場合もある。発音するとその声が録音されてネイティブスピーカーの発音と比較され自分の発音の問題点を指摘してくれる。学習者に必ず反応を求め、反応すると必ず応えてくれることを『インターアクティブ』という。

LL には Macintosh コンピュータ 21 台を備えた LLD 教室があり、授業がないときは自習室として使われている。教材ライブラリーでは CD-ROM 教材を多数収集してきた。CD-ROM は個人学習を目的にしているので飽きないように工夫されている。例えば、テレビドラマを CD-ROM 化した教材に『ジェシカおばさんの事件簿（大阪の殺人事件）』（Murder She Wrote）がある。マウスをクリックするだけで、英文文字を見ることができ、日本語訳を見ることができ、単語の注もついている。もちろん、映像と音声だけ

を出すこともできる。学生のその時その時の必要に応じてコンピュータと CD-ROM が対応してくれるのである。会話の教材も数多くある。その多くは上述のように自分の発音をチェックすることができる。英語会話や LL の授業は週に 1 回しかない。これでは量的に全く不十分である。これを補う手軽な方法がこれらの CD-ROM の活用である。心理的なプレッシャーを感じないで練習できることも CD-ROM の特長である。

CD-ROM は英語が一番多いが LL 研究室ではその他の外国語も精力的に収集している。外国語教員が外国へ行った際に集めたものもある。

各種の外国語テストの CD-ROM もある。TOEFL, TOEIC その他のテストがあるが、本の形にくらべて、効率が良かつ記憶がよくなる。

また、専修大学の外国語教員が学生のために作成した CD-ROM 教材もある。作成には膨大な時間がかかるためまだ数は少ないが、授業の補助教材として使われている。例としては『経済時事英語』『続経済時事英語』『Best Songs』等があるが、いずれもテストが入っていて自動的に採点してくれる。

CD-ROM はいつでも君たちの相手をしてくれる。大いに活用しよう。

経済学部・教授 岩淵 孝（英語）

外国語学習CD-ROM

LL教室テーブルライブラリー

LL教室テーブルライブラリーには様々なCD-ROM教材が揃っています。これらを外国語学習にうまく取り入れて、楽しく勉強してみませんか。

ここに紹介するのは一部です。一度LL教室テーブルライブラリーを覗いてみませんか。

英語

ジエカおさんの事件簿シリーズ 「化石の花屋」
刑事コナンシリーズ 「5時30分の日撃者」
Click and Try らくらく英語教室
パ・チャル・シアターシリーズ 天国に行けないパパ
パ・チャル・シアターシリーズ 愛しすぎて
パ・チャル・シアターシリーズ ボーイズライフ
English Now 初級編 Ver. 6.0 J
English Now 中級編 Ver. 6.1 J
English Now 上級編 Ver. 6.2 J

ドイツ語

Talk Now はじめてのドイツ語
Learn to Speak German
German Now

フランス語

Discovering French Interactive
Je vous ai compris I
Elle 2000 recettes
Louis 15 & Versailles
Le maître des Conte
Talk Now はじめてのフランス語
Contact*
Learn to speak French

中国語

楽しく学ぶ中国語の発音
Talk Now はじめての中国語

スペイン語

En clave de Sol
Talk Now はじめてのスペイン語
ESPAÑOL Interactivo*
ESPAÑOL en marcha*
Learn to Speak Spanish

ロシア語

Talk Now はじめてのロシア語

日本語

Talk Now はじめての日本語
Japan made easy

* Windows用。神田分室での使用となります。

第二弾！

ださい。

(神田分室長・柴田 隆)

LLインフォメーション

LL教室めぐり

法学部2年次以上と、二部各学部学生が学ぶ神田キャンパスにも、神田分室として、LL教室があります。通常授業のためのLL教室(54席)と自習のために使える自習室(12席)のふたつです。

教室では生田と同様、世界の代表的な録画方式に対応したビデオ、レーザーディスクなどの視聴設備が整っています。

自習室では、全ての席にオーディオテープ、8mmビデオテープの視聴設備が備えられ、うち3席では、これ以外にVHSビデオデッキと、クローズドキャプションデコーダーが使えるようになっています。

このクローズドキャプションデコーダーとは、「LLだより」第1号「映画は最高の教材!!」で、佐藤弘明先生が紹介している、英語字幕を表示するための装置です。スイッチを操作することで、自由に字幕を出したり、消したりできるのです。米国で作られたビデオのほとんど全てに、この字幕情報が含まれているので、生きた英語を学習するためには最適でしょう。

また生田とは方式が違いますが、Windowsのパソコン式があり、語学学習用のCDROMなどを使って、インターアクティブな学習も可能です。ただ、こちらの方は残念ながらネットワークにはつながれていません。

神田分室の自習室の特徴として、その利用時間が長いことがあります。二部の学生の需要にも応えるため、**朝9時から夕方2**

0時45分まで利用することができます。詳しい利用時間・方法、閉室日などについては神田教務課窓口でおたずねください。

神田分室では、自習室利用のための説明会を、**5月12日(水)、14日(金)**の昼休みに行う予定ですので、掲示等に注意してく



神田LL自習室(12席)

編集後記

第2号をお届けします。第1ページでは三浦先生から外国語上達のヒントをいただきました。大いに参考になることでしょう。またCD-ROM教材を特集しています。CD-ROM教材は自習に適しています。楽しく外国語を学ぶことが出来るでしょう。

これからも外国語学習に役立つ情報を取り上げていこうと考えています。皆さんからのご意見、ご感想をお待ちしております。

(大森 洋子)

専修大学LLだより 第2号

発行日 1999年5月10日
(平成11年)

編集発行 専修大学LL研究室
室長 根間弘海